

インディアナ日本語学校便り

だいごう
第22号

令和5年10月28日事務所 317-255-1631 メール ijls@indiana-j-school.net

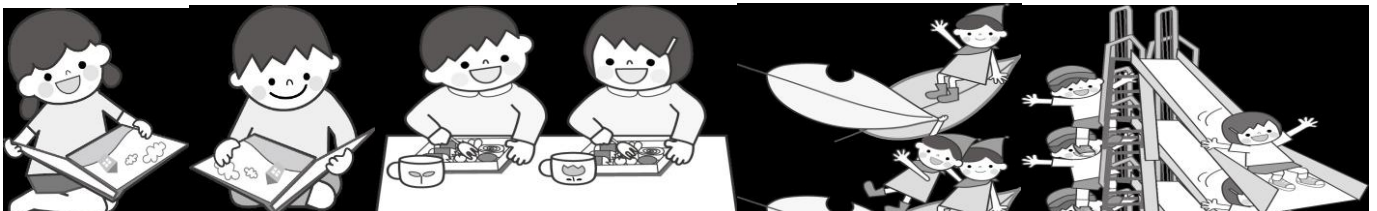
(HP) <http://www.indiana-j-school.net>

校長 森 勝義

「5つのねがい」 ～音読してください～

校長 森 勝義

今日はみなさんにやってほしい、「5つの願い」の話をしてします。一つ目は「本を読む」。名作といわれるもの、多くの人に読まれてきたものを一冊でも読んでみてください。二つ目は「人の話をよく聞く」。人の話を素直な気持ちで聞くことは、自分の考えや感じ方を振り返ることになり、自分をさらに高めることになります。三つ目は「人と話し合う」。人と話し合うことで今まで気づかなかったことに気づくことがあります。人にはいろいろな考え方や・感じ方があるのだということを知ること大切です。四つ目は「よく物事を観察する」。見ようとしなければ見えてこないこともたくさんあります。大切なことを見るときには、心を込めて見る必要があります。最後の一つは「考える」。いつも心に「なぜだろう」という問いを持っていてください。そして、じっくり考えたら行動することです。行動して失敗することもあるでしょう。しかし、失敗を怖がってなにもしないのではなく、自分のため、人のためになると思ったら勇気を持って行動してください。2学期もあと2ヶ月、「5つの願い」やってみてください。



5年2組 「きいて、きいて、きいてみよう」

おじが警察官なので、警察の仕事について話を聞きました。松島 想果
私が警察の仕事で思い付くのは、パトロール、犯人の逮捕だけでしたが、他にももっと色々な仕事がありました。例えば、交番の仕事には、道案内、落とし物、迷子、交通事故の対応や巡回連絡などがあります。巡回連絡というのは、一件一件住民の家を回り、防犯の話やアドバイスをしたり、巡回連絡カードを作って、住民に何かあった時には、すぐに分かるようにします。次に、交番と警察署の違いについて説明します。交番は複数ありますが、警察署は交番の中心です。交番は、地域のおまわりさん、一方警察署には、刑事、生活安全課、警備課、けいむ課、交通課、地域課など、専門の警察官がいます。そして、どうしてパトカーがいつもきれいなのか、知っていますか？それは、一日24時間仕事をしている警察官が、次の交代の時までに必ず一台一台丁寧に手で洗車しているからです。最後に、警察官にどうやってなるかを説明します。まずは、試験を受け、受かった人が警察官として、警察学校に入ります。期間は、大学卒業者で半年、高校卒業者で10か月、りょう生活をします。それから、交番などで仕事をします。ほかにも色々教えてもらいました。私が思っていたよりも色々なしごとがあつてびっくりしました。

中学生のことについてくわしく発表します。門脇 歩夢
私の兄は、今中学2年生です。兄の話によると、社会が地理に変わり、小学生とはちがって世界のことを学びます。算数は数学に変わり、XやYなどを使ってかけ算やわり算をします。また小学生では習わないマイナスの数などを習います。兄は、分からないところを何度も自習したり、同じような問題をプリントしてやると覚えやすいといっていました。国語は昔の言葉や物語などを習います。兄は、分からない言葉を何度も書いたり読んだりしてするといいと、教えてくれました。兄のインタビューを聞いて、ぼくも中学に入ったら地理、数学、国語がどんなにむずかしくても、あきらめずに頑張ろうと思いました。

父の会社での仕事について発表します。水野谷 龍紀
父は、細かい部品を使って車の部品をつくっています。くわしく説明すると、インジェクターという車に使われている部品をつくるための機械を作っています。それは、自動で部品を組み立てるので、一日に大量の製品をつくることができます。ぼくのインタビューした相手は、水野谷ひろしさんです。なぜかというと、父の仕事のことが分からなかったからです。車の部品をどうやってつくっているのかも分からなかったし、仕事で何をしているのかもあまり知らなかったからです。インタビュー中の表情は、いつも仕事で真剣に取り組んでいるときのものでした。ぼくの父はやさしくて頼りになる人です。車の部品の名前を知らなかったのに、それも知ることができました。このインタビューで父の仕事のことができて良かったと思います。

わたしは母に、ようち園の先生の仕事についてインタビューしました。なぜかというと、母は昔、ようち園の先生だったからです。ようち園の先生は、かん単な勉強や折り紙の折り方を教えたり、絵本を読んだり、ピアノをひいたりするそうです。紹介した以外にも、たくさんの仕事があるそうです。ようち園の先生になって良かったことは、とても責任が重く大変な仕事だけど、一年を通して子ども一人ひとりの成長を近くで感じられる事だそうです。インタビューをして、ようち園の先生は大変なことを知りました。大変なのに、何年も働いてすごいと思いました。

私は、父にインタビューしました。父は重機の会社でエンジニアの仕事をしています。父にインタビューした理由は、私も大人になったら、エンジニアになりたいからです。父は高校生だった

時、車が好きでエンジンの勉強をしたいと思ってエンジニアになったそうです。父の仕事は新しいエンジンの部品を開発することです。この仕事は2005年からやっています。新しいエンジンの部品を開発するためには、仕事の中で人とやりとりしてエンジンに一番合う部品をサプライヤから買うそうです。エンジンを買うお客様がエンジンにもっと期待していることは、エンジンの力やエンジンかディーゼルの使う量がもっと少ないことだそうです。その期待にたどりつくのがむずかしいと言っていました。仕事はむずかしいけど、楽しい時もあるそうです。たとえば、むずかしい問題を解決したときや道路の工事をしているとき自分たちの会社のブルドーザーを見ると、ほこりに思うと言っていました。インタビューをした父の仕事はむずかしそうですが、おもしろそうな仕事だと思います。

「父の職業のことについて」

町田 柚輝

父になんでその職業を始めたかきくと、会社が大きいからだと言いました。そして、父にスバルで何の仕事をしているかを聞いたら、車をつくる設備のメンテナンスの整備をしているということでした。その場所にはロボットがあり、機械は1000台近くあるそうです。父はその事務所で、いつ機械の点検をし、オイルこうかんをするか考えています。父が事務所にいるとき時間があれば、パソコンで部品を注文したり、使い方が分からない部品は、パソコンで注文した会社にメールで使い方を聞いたりしているそうです。車が一日に何台できるか確認すると、だいたい750~950台ぐらいだそうです。

今回は、わからないことを知ることができて、インタビューするのが楽しかったです。父がスバルで何の仕事をしているか聞いたこともありませんでしたが、車の設備のメンテナンスをしていることが分かりました。

小森 都宥子

私は、日本画家の稲垣恭子先生にインタビューをしました。私は日本にいたころ、先生の絵画教室に通っていました。先生は保育士になりたかったそうですが、友達に勧められて美術大学に入り画家になりました。即興で絵を描いています。これを描こうとイメージしてから描くのではなく、描いているうちにだんだん題材が決まってくるそうです。日本画の画材を使っています。雲肌麻紙という和紙と岩絵の具を使っています。岩絵の具は、岩を削ってできた絵の具です。にかわでといて使います。日本画の特徴は、重ねて色をつくることだそうです。一枚の絵を描くのに、何年もかけて描くことがあります。終わらせるタイミングは自然に分かるそうです。やりすぎることはほとんどありません。先生に、様々なものを見て描いたらうまくなるというアドバイスをもらいました。そのアドバイスを生かして、描いたことがないものも描いてみようと思います。先生は絵のほかに、カフェもやっています。そのカフェでアクセサリーを売ったり、ボードゲーム会をしたり、コンサートをしたりします。それはつまり、先生が好きなことを表現し、人生を楽しんでいることだと思います。私も先生のように、人生を楽しみたいと思います。

「母と料理」についてまとめます。

市川 正希

母は10才のころから料理を始めたそうです。初めのころは、たまご料理やゼリーを作ったそうです。

家で作ってみたり、作ってみたい食べ物にレストランなどで出あったときはどうするのか聞いてみました。母はよく観察すること、インターネットで検索することが多いと話してくれました。ぼくは最近よく料理の手伝いをするので、母がむかし、どんなふうに料理を始めたのか興味がありました。話を聞いてよかったです。

古川 明伊那

高校の英語の先生をしていた母について発表します。母は小さいころから旅行にたくさん行ったり、家で外国からホームステイを受け入れたりしていたので、英語にとっても興味があったそう

です。将来英語を使った仕事をしたいと思って、大学では英文科に進んだそうです。そこで英語の文学や英文法、英語の歴史を勉強しているうちに、英語を勉強しながらできる仕事につきたいと思って先生になったそうです。先生になってから最初のころは、一時間の授業の準備をするために何時間も時間をかけたそうです。どうしたら分かりやすいか、退屈しないかを考えながら授業計画を立てたそうです。一番うれしいのは、「先生の説明、とってもわかりやすかった。」と生徒から言ってもらえたときだそうです。先生は私たちに宿題を出すけど、先生も授業の準備をしたり。その宿題の準備をしたり、その宿題の準備をしたりするのも大変なんだと聞いて、私ももっと頑張らないといといけないと思いました。

小学1年2組「夏」



た	り	、	く	ま	き	ふ	ん	、	さ	が	や	り	、	し	、
レ	ー	ス	を	し	た	り	、	せ	か	が	や	り	、	し	、
た	り	、	く	ま	き	ふ	ん	、	さ	が	や	り	、	し	、
ふ	つ	の	く	ま	よ	り	、	し	、	、	、	、	、	、	、
た	り	、	く	ま	よ	り	、	し	、	、	、	、	、	、	、
ブル	ル	ン	と	お	お	き	な	お	と	ザ	シ	、	、	、	、
て	、	ち	が	ぐ	よ	お	は	し	、	、	、	、	、	、	、
ん	じ	が	す	る	か	り	お	も	し	、	、	、	、	、	、
よ	。	ま	た	ら	い	ぬ	ん	も	い	き	た	い	な	。	。



世界はつねに
 勇気ある者のための
 劇場である。

ウィリアム・ジェームズ

1842年～1910年。アメリカの哲学者
 困難を恐れずに行動を起こす心が、自己の人生を豊かに
 彩るのだ。

効果覷面

こうか てきめん

効き目がすぐにはつきりと現れること。「覷」は
 示す、見る、「覷面」は目のあたりに現れる意。

